



2021年7月15日

各 位

会 社 名 CYBERDYNE株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山海 嘉之
(コード番号 7779 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役コーポレート 宇賀 伸二
部 門 責 任 者
(電話 029-869-9981)

経団連入会のお知らせ ～ 当社のサイバニクス技術で「Society 5.0 for SDGs」に貢献 ～

CYBERDYNE株式会社（茨城県つくば市、代表取締役社長：山海嘉之、以下、「当社」）は、2021年7月15日付で、一般社団法人日本経済団体連合会（以下、「経団連」）へ入会いたしましたので、お知らせします。

Keidanren
Policy & Action



◆ 経団連入会の目的

経団連は日本の代表的な企業や団体などから構成される総合経済団体です。経済界が直面する内外の広範な重要課題について、経済界の意見を取りまとめ、着実かつ迅速な実現を働きかけることを使命としています。経団連は現在「Society 5.0 for SDGs」をキーワードに、革新技術を最大限活用することにより、「デジタルトランスフォーメーションを通じた新たな成長」「働き方の変革」「地方創生」「国際経済秩序の再構築」「グリーン成長の実現」への取り組みを加速化し、経済発展と社会的課題の解決を目指しています。

この度、当社は、経団連に入会し、経団連の活動への参画や会員企業との連携を図りながら当社事業の展開と革新的なサイバニクス技術により、経団連が目指す「Society 5.0 for SDGs」の実現に貢献してまいります。また、日本経済の自律的な発展と国民生活の向上に寄与するイノベーションをさらに創出しやすい事業環境を整えるため、経団連や加盟する企業との連携を強化してまいります。

◆ 当社事業

当社は、IoH/IoT(ヒトとモノのインターネット)、ロボット、AIによるサイバニクス技術で医療、福祉、生活、職場、生産を繋ぎ、社会が直面する課題解決を実現する新産業「サイバニクス産業」の創出を推進しています。当社の先端技術の独自性と優位性は、医療、福祉、生活、職場、生産の分野において、人の内的情報(脳神経情報・生理情報など)に加えて、人の外的情報(行動情報・生活情報など)や環境情報をスーパーコンピュータで一体的に繋げる点にあります。これにより、当社のデバイスやインターフェースで得られた全てのIoH/IoTビッグデータ(脳神経系、生理系、身体系、行動系、生活系、環境系)の集積・解析・AI処理等を実現してまいります。

◆ 持続可能な開発目標の達成に向けた、当社の取り組み

SDGs達成に向けた4つのプロジェクト



 <p>10 人や組織の平等を全くとく</p> <p>身体機能が低下した人をサポートするサイバニクス技術の展開</p> <p>主な当社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界初の装着型サイボーグHALを利用した、脳・神経・筋系の機能改善・機能再生を促進するサイバニクス治療を、グローバルな標準治療として普及 高齢者の要介護度の改善や重症化防止及び加齢により身体機能が低下するフレイル予防や自立維持に向けた装着型サイボーグHALの社会実装 難病の進行などによって、思い通りに言葉を話すことや書くことができない重度の障がいを持った方でも、発話や身体動作を伴わず、意思伝達や機器操作を行える機器の開発 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>サイバーダイン・クラウドによる、健康リスク管理</p> <p>主な当社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信機能が搭載された全てのサイバニクス技術を通じて得られたヒトとモノのビッグデータ (IoH/IoTビッグデータ)を実績・解析・AI処理などを行うサイバーダイン・クラウドの開発 サイバーダイン・クラウドによる、個別化されたヘルスクエアの実現 バイタル情報を日常的にモニタリングするセンシング技術の開発 在宅での運動情報を医療施設や福祉施設などに共有できる新サービス「自宅eHAL」の展開 	 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>サイバニクス産業の創出に向けた社会インフラの形成</p> <p>主な当社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決に資する技術やサービスを開発する・展開する企業や人材を支える仕組みを構築 医療・バイオ系分野におけるイノベーションを促進する施設、サイバニクスイノベーションベースの建設 生産分野におけるイノベーションを促進する施設、次世代型多目的ロボット化生産拠点における取り組み 	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>イノベーションを加速する未来社会 Society 5.0/5.1の実現へ</p> <p>主な当社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての人々が安全かつ安価で用意に利用できるモビリティ技術の開発 高齢者や障がい者を含む全ての人が公共スペースに容易にアクセスできる未来都市の整備 人支援に資する知識とスキルを培うことのできる、教育機関の設置 イノベーションや科学研究を促進する共有スペースや、実環境下での実証スペースの整備
--	--	--	---

2021年3月期決算補足説明資料をご参照ください (P.51~57 に掲載)

https://www.cyberdyne.jp/wp_uploads/2021/05/20210514_kessanhosokusetsumei_jpn2.pdf

◆ 一般社団法人日本経済団体連合会について

名称：一般社団法人 日本経済団体連合会 (略称：経団連)

KEIDANREN (Japan Business Federation)

目的：(定款第3条) 総合経済団体として、企業と企業を支える個人や地域の活力を引き出し、我が国経済の自律的な発展と国民生活の向上に寄与すること

設立日：1946 (昭和21) 年8月16日

代表理事：会長 十倉 雅和 事務総長 久保田 政一

所在地：〒100-8188 東京都千代田区大手町1丁目3番2号 経団連会館

URL：<https://www.keidanren.or.jp/>